2008年5月1日発行　早 蕨　第421号（昭和62年2月21日第三種郵便物認可）

さわらび
ホームページ　http://www.sawarabi.or.jp

みんなの力でみんなの幸せを

# sawarabi さわらび

5 May 2008 vol.421

医学講話▶ パーキンソン病の非運動性症候について
松戸神経内科　高橋 三津雄

特　集▶ 高齢者・障害者の笑顔をめざして

医学講話

# 「パーキンソン病の非運動性症候について」

松戸神経内科
**高橋三津雄**

## (1) パーキンソン病の非運動性症候とは：

パーキンソン病は、人口十万人あたり百人前後の頻度で発症する初老期の神経変性疾患です。その主な症状は、身体の運動機能に関するものです。一側上肢または下肢の安静時のふるえ（振戦）、四肢の筋肉のこわばりである筋強剛、随意的な運動の減少や消失である寡動・無動、倒れかけた時に反射的に立ち直ることができず、そのまま棒倒しになってしまう姿勢反射障害などが認められます。しかし、これらの運動性症候に加えて、あるいは先立って、認められる非運動性症状があります。自律神経系や精神機能に関わるものが多く、パーキンソン病の患者さんの日常生活を円滑に行う上では、何らかの対処が必要です。特に、長期に及ぶ治療の経過ではつねに注意を払う必要があります。

## (2) パーキンソン病と消化器症状

パーキンソン病では、はっきりした運動障害が現れる何年も前から便秘を訴える方がかなりおられます。パーキンソン病は、脳内のドパミン産生細胞の変性・消失がその主な病理学的変化です。これと似た変化が消化管の運動をコントロールしている自律神経にも認められて、消化管の正常な運動（蠕動）に障害が認められます。大腸を便が通過する時間が延長して排便が滞ることになります。また、運動機能障害のため、運動量の低下、歩行量の低下にともない、腸の運動も低下し、便秘を助長します。アーテンという振戦に有効な治療薬によって、腸管の動きが減少してしまうこともあります。水分補給や日常的な運動に加えて、緩下剤、刺激性下剤、副交感神経作動薬などの薬物療法が必要です。便秘を放置すると、時に腸管の動きが全く認められない状態となり、腸閉塞（イレウス）に進展することもあります。こうなると、腸管内にガスが貯留し、腹部は膨満します。

パーキンソン病患者さんでは、唾液腺そのものに異常はありませんが、唾液分泌に関わる自律神経にも障害がおこり、唾液分泌低下がおこり、咀嚼・嚥下が上手に行えなくなります。唾液分泌が減少しているにもかかわらず、口の動きの減少、唾液の嚥下障害、口をきちんと閉じることがうまくできない、などのために唾液が口外に漏れ出る流涎がしばしば認められます。患者さんは、いつもタオルなどを口に当てていないと気になるというやっかいな状態になってしまいます。パーキンソン病そのものの薬物治療、リハビリテーションの中で運動機能の改善を図ることで、間接的に流涎を改善することができます。パーキンソン病での咀嚼・嚥下機能低下には、延髄の嚥下中枢の障害が関与しています。パーキンソン病の主な治療薬であるレボドパによる治療や、咽・喉頭部の通過障害を改善するボツリヌス治療などが効果的です。

## (3) パーキンソン病と循環器症状

パーキンソン病では、頭部断層写真などでは特別な異常が認められないのが一般的です。最近、パーキンソン病の早期の画像診断として汎用されているものに、心筋のMIBGシンチというものがあります。これは、心臓に分布している交感神経をみているのですが、パーキンソン病では

早期に交感神経が脱落しているのが特徴です。交感神経系の全身的な機能不全として認められるのが、起立性低血圧（立ちくらみ）です。眼前暗黒感、失神、めまい感、頭痛、耳鳴り、肩こり、腰痛なども低血圧に伴う循環障害に起因しています。これらの症状が日常的に起こってくると、患者さんは次第に日中も臥床していることが多くなってしまいます。運動機能がさらに低下し、これは立ちくらみを悪化させるという悪循環を生みます。薬物による治療の前に、運動機能を低下させない、運動療法の継続が必要です。ただし、臥位から急激に起立位をとることを避けたり、高温環境下に長時間いることも避けなければなりません。

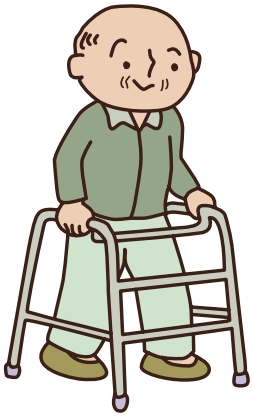
パーキンソン病患者さんでは、発汗障害もあり、体温調節が十分に行えず、夏の暑い日などに長時間室外にいることなどは避けなければなりません。また、食事に関連して低血圧になることが、パーキンソン病ではしばしば認められます。食事開始後、10～20分後に急激に血圧低下がおこることがあります。このような患者さんでは、食事摂取にも注意が必要です。食前のカフェイン摂取や経口糖尿病治療薬であるαグルコシダーゼ阻害薬の内服が有効です。ノルアドレナリンの前駆物質であるドプスや、昇圧薬などの内服が有効です。しかし、臥位、立位の体位変換による極端な血圧変動を完全にコントロールすることは困難なことが多いようです。

### （4）パーキンソン病と睡眠障害

パーキンソン病患者さんの睡眠障害には、不眠や睡眠の中断などの一般的な睡眠障害の他に、REM睡眠行動障害（RBD）という特異な現象が含まれています。RBDはREM睡眠期の鮮明な夢、悪夢の内容と一致して起こり、軽度な場合は叫び声や四肢の動きのみですが、時に荒々しい異常行動となり、同床者に対して殴る、蹴るなどの暴力行為を示すこともあります。重症患者では夢遊病者のようにベッドから起き出して徘徊することもあります。約90％が男性患者です。RBDは、パーキンソン病の症状が現れるよりも前に出現することがあります。リボトリールの内服が有効と考えられます。睡眠時無呼吸や、むずむず脚症候群、日中の過眠、突発的睡眠などが、パーキンソン病に関連して、あるいはその治療薬の影響で、しばしば認められます。睡眠時無呼吸には、睡眠中に気道内圧を高めるCPAP、むずむず脚症候群にはドパミン受容体作動薬、日中の過眠や突発的睡眠には、パーキンソン病治療薬の調節が必要です。

### （5）パーキンソン病と精神症状

パーキンソン病患者さんでは、幻視がよく聞かれる訴えです。内容は人、犬や猫などの小動物であることが多く、揺れ動くカーテンが着物を着た女性に見えるなどの錯視や、すでに亡くなっているご先祖さんが肩の上に乗っかっているなどという妄想とは区別されますが、しばしば重複して出現することもあります。幻視の出現と関連するのは、認知機能の低下、視力低下、うつ状態の合併、パーキンソン病の進行などがあげられます。パーキンソン病の治療薬の中で、はっきりと幻視との関連があるものは指摘されていません。複数のパーキンソン病治療薬の治療経過中に出現した幻視では、最後に追加した薬を中止するのが原則です。抗コリン薬、塩酸アマンタジン、MAO-B阻害薬、ドパミン受容体作動薬、レボドパの順に薬を中止するのが原則です。



## ◉ドクター紹介

### 松山 善次郎先生　Dr. ZENZIRO MATSUYAMA

4月より、福祉村病院に赴任されました松山善次郎先生をご紹介します。

松山先生は、長寿医学研究所副所長、さくら通り病棟一階主治医、ならびに金曜日午前の外来を担当されています。

**生年月日**　昭和37年6月6日

**血液型**　A型

**経歴**

実家は、しまなみ海道のある広島県尾道市です。修道高校（広島）、新潟大学医学部を卒業し、広島大学医学部にて、神経内科・老年医学を専攻し、認知症・神経難病の臨床および研究をしてまいりました。

特に日本人に多い脊髄小脳変性症の分子遺伝学・病態の研究を行い、大学院修了後、岡崎の生理学研究所での研究生活を経て、東海地方に在住しております。

認知症を中心とした高齢者・神経難病の診療・研究に関心があり、福祉村病院へ赴任しました。

**福祉村病院の印象**

福祉村病院を中心として、種々の福祉施設の相互連携が上手く出来ている印象を受けました。

また、民間病院として他に類を見ない充実した研究設備およびスタッフに驚きました。

**趣味・休日の過ごし方**

単身赴任のため平日は、レジデンスなかまにて生活しております。週末は、自宅のある岐阜に帰っています。家族構成は、妻と中学一年生の長女・小学一年生の長男の4人家族です。自宅ではシマリス（さくら：メス1歳）を飼っています。その他、妻に嫌がられながらもオオクワガタの飼育をしています。

休日は、子供たちと一緒にハイキングやスポーツなどをし、なるべく体を動かすようにしています。

**今後の抱負**

認知症を中心とした高齢者や神経難病の診療経験を日常診療に活かしていきたいと思います。また、多くの神経難病の遺伝子診断および解析を行ってきた経験を研究に活かしていきたいと思います。

去る四月四日（金）午後、タイ保健省職員の二十一名が福祉村を視察されました。

今回の視察はタイ国王陛下の八〇歳の誕生日をお祝いするとともに、高齢者に対する健康サービスサポートを充実させるために設立されたタイ高齢化対策プロジェクトの実施に関して、高齢化対策で先進的な取り組みをしている日本の施策や日本の施設における高齢者ケアの実態を勉強する目的での来日で、全国老人福祉施設協議会の紹介で行われました。

視察では特別養護老人ホームで入浴施設やゲストルーム、福祉村病院では音楽に合わせて手足を動かすリハビリなど、全六施設を約一時間半かけて視察しました。タイ保健省の職員の方は「政府負担はどれくらい

長寿医学研究所
# 研究通信
news of study
Vol. 5

先端医療担当 副院長
岡田 秀親

病原細菌が感染すると身体は病原菌を取り除く反応を起こします。いわゆる炎症反応がそれにあたります。病原細菌が増殖しようとしている所には血液中の抗体や補体が集まり、さらに白血球が集まってきます。血管が拡張し血流も多くなるので、赤く腫れあがってきます。集まった白血球は病原細菌を食べて殺し、菌を食べた白血球の死骸が膿になります。膿が出てしまえば、腫れや痛みも治まり、傷も治ります。

ところが、病原細菌が多すぎて身体全体に炎症反応が広がってしまうと命を落としてしまうような深刻な病態になります。これが敗血症あるいはゼプシスと呼ばれるものです。抗生物質などの治療薬で病原細菌の増殖を抑えるのですが、抗生物質に抵抗力を持つ耐性菌には抗生物質が効かないので、敗血症を起こしてしまいます。しかし、耐性菌ではなくても、身体の免疫力が落ちている場合には敗血症を起こすことがあります。抗生物質は菌の増殖は抑えますが、直接殺すわけではありません。菌を弱らせて、補体や白血球で殺されやすくしているだけですので、身体の免疫力が落ちて白血球などでの殺菌反応が十分できないと菌は残ってしまいます。高齢者になると免疫力が落ちているので、抗生物質を投与していても高熱がなかなか収まらずに、敗血症病態になってしまうのはそのためです。

ところが、病原細菌が増えて敗血症病態になると助からない患者さんが多いのは、菌が毒素などで身体を攻撃するためではありません。身体を病原菌から守るために、素早く反応して炎症病態を引き起こすのが血液中に存在する補体反応系です。補体反応系が活性化されると炎症を誘起するためにC5aアナフィラトキシンを形成して、血管を弩張させたり、白血球を集めるのですが、そのC5aアナフィラトキシンが全身で形成されて全身炎症反応病態（SIRS）になってしまうと致死的病態です。こうなると多臓器不全やDICと呼ばれる救命が難しい事態になります。

そこで、C5aの反応をブロックするペプチド（アナブロック）をコンピュータプログラム（福祉村病院長寿医学研究所で開発したもの）で設計して創生しました。サルやブタでの動物治療実験ではSIRSに対する強力な救命効果を持つことがわかりました。このアナブロックを患者さんの治療に用いる治療実験を開始するために、平成二十年度には八千万円（三年間の総額は二億円の予定）の研究開発資金が厚生労働省から福祉村病院長寿医学研究所に交付されることになりました。名古屋市立大学などと協力して研究開発を行いますが、この資金を用いて安全性の高い方法でアナブロックを合成します。これの安全性試験を十分に行った上で、敗血症（SIRS）の患者さんの救命に役立つことを臨床実験治療で明らかにする計画です。未だ使われたことのない全く新規に創生した薬ですので、薬を使う前には患者さんやご家族の承諾を頂くことが不可欠であることが指針に定められています。臨床治療実験を開始できるようになった時には、皆様のご協力を宜しくお願いします。

●山本孝之理事長の説明を聞くタイ保健省の皆さん

なのか」「入所を待つ方はどのくらいいるのか」と熱心に聞き入っていました。

福祉村は、約十万平方メートルの敷地に特別養護老人ホームや病院など九施設を有する福祉と医療の複合施設であり、タイ保健省の職員の皆さんはいろいろな施設を見て「これほど総合的な施設は初めてで、とても印象に残った。勉強してタイの発展のために頑張りたい。」と話されていました。

# さわらび大学レポート

## ◉2008年4月10日講義

### 「高齢者の看護の基礎」
### ～日常生活に必要な看護・介護技術」

福祉村病院 総看護師長
山本 淑子

〈ベッドメーキングの重要性〉

一日のうちの長い時間をベッドで過ごす入院患者様や施設利用者の方々にとって、ベッドまわりの環境を整えることは非常に重要です。

高齢者の場合、寝たきりやオムツ使用のため褥瘡や尖足などの機能障害を起こしやすいので、しわを作らない、縫い目が当たらないようにベッドを整えること、また、くずれにくく、寝心地が良く、耐久性に富み、美しく清潔なベッドを整えることが重要となります。

〈ベッドメイクのポイント〉

- 作業前に換気する。
- ベッドの車輪を内側に固定する。
- ベッドに沿わせてシーツを広げる。
- 左手でベッドを上げ、右手でシーツをはさみ込む。
- マットレスは上から持ち上げず、体の重心を下げ、肩幅まで足を広げると腰の負担が軽くなる。
- 対角線にシーツを引くとシワがきれいに伸びる。

〈古武術式　からだにやさしい介護術〉

介護の現場で体を壊す大きな原因は、筋力に頼って無理な動きをしてしまうことです。最も腰痛を起こしやすいのは、相手を抱え上げる時ですし、意外に難しいのは、抱き上げた相手を車椅子やベッドに下ろすことです。

体の構造が生み出す力を自然に利用し、筋力に頼らない体の使い方をする古武術に基づいた介護技術を身につけることで、介護者・被介護者双方の負担を大きく軽減できます。

DVD「古武術式　カラダにやさしい介護術」（人間考学研究所）より

## ◉2008年4月24日講義

### 「障害者の介護」

障害者支援施設珠藻荘 介護士長
小原 正敏

介護は、日常生活動作（ADL）の援助であり、その方が人として生活してゆく一連の動作の一部または多くの部分を支えることです。

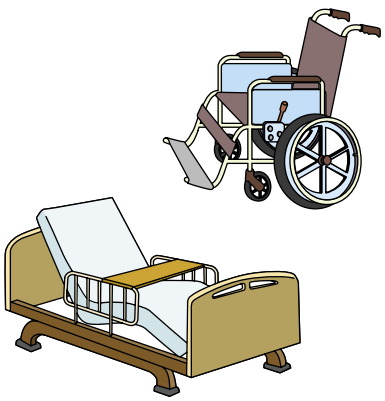
少しでも快適な生活をしていただくためには、何ができるか、何ができないかを見極めることが大切になります。

介護をするには、できない部分を支えるという心構えが重要になります。また、私たち施設職員が利用者の方と接する時は、対等な立場であるということを常に考えなければなりません。

何か介護する時には、必ず相手に声をかけて、これから何をするかということを知っていただくことが大切です。突然手をつかまれたり車いすを押されたりすれば、びっくりしてしまいます。声かけは大変重要なことですが、つい忘れがちになってしまうこともあるので注意してください。また、介護する側は、常に明るく笑顔で接することも基本です。

今回の介護の基礎では、「車いすでの移動の介護」「ベッド上での体位・姿勢交換」「衣類着脱の介護」を中心に実施しました。用意したベッドで体位や姿勢の交換をしたり、ベッドの端に座ったり、衣類着脱の基本「脱健着患」を体験していただきました。脱健着患とは麻痺や痛みのある方の着替えを介助する際、脱がせる時は身体の健康な側から、着せる時は麻痺や痛みのある側から着替える方法です。

身体の介護を行うには、様々な介護技術が必要になります。もしも自分が介護をすることになったら、是非とも介護技術を身につけ、安全な介護に役立ててください。



医療法人さわらび会　社会福祉法人さわらび会

◉平成20年度新人職員紹介

# フレッシュな仲間と共に

## 福祉村病院

保育士
河合 美保

保育士
鈴木 貴子

管理栄養士
伊藤 友紀

管理栄養士
朽名 宏恵

看護師
根木 沙緒里

作業療法士
加藤 智太

介護士
大山　猛

研究員
谷口 知恵

調理師
松元 ちか

調理師
河合 麻友

調理師
石黒 奈央

ソーシャルワーカー
伊藤　彩

介護士
矢澤 貴江

介護士
林 裕美香

介護士
鶴丸 麻弥

介護士
近藤 涼子

## 特別養護老人ホーム 第二さわらび荘

介護士
白井 優美

介護士
中村 みなみ

## 障害福祉サービス事業所 明日香

生活支援員
藤井 葉子

調理員
熊谷 竹美

## 障害者支援施設 珠藻荘

生活支援員
鳥居 浩平

## 特別養護老人ホーム さわらび荘

介護士
鈴木 あゆみ

介護士
高橋 徳恵

調理員
広山 里恵

## 軽費老人ホーム 若菜荘

事務員
安間 千佳

## 福祉村障害福祉サービス事業所 しろがね

生活支援員
住吉　学

生活支援員
八木沼 桂介

## 知的障害者更生施設 あかね荘

生活支援ワーカー
野口 雅由

調理員
中野 真澄

グループホーム世話人
今泉 東樹

特集

# 高齢者・障害者の笑顔をめざして

## －さわらび会の取り組み－

## 地域とともに

### ◉さわらび荘高齢者グループホーム整備決定

社会福祉法人さわらび会が豊橋市中央地域（平川本町一丁目）に整備計画を推進し、豊橋市に開設要望をしておりました高齢者グループホーム（認知症対応型共同生活介護）の整備が、豊橋市の審査を経て、この度認可されました。

これは、地域密着型サービスの豊橋市介護保険事業計画に基づいて平成二十年度開設の認知症対応型共同生活介護事業所三カ所の内の一カ所として整備が決定されたものです。

さわらび会では既に平成十一年に高齢者のグループホームはりはら（牛川町、定員六名）を特別養護老人ホームさわらび荘に隣接して開設しておりますが、今回はその発展的整備事業として、はりはらに替えて二ユニット定員十八名のグループホームを新たに交通至便で閑静な住宅地に開設し、地域密着型サービスの更なる充実を目指しています。

## 利用者・ご家族の声を大切に

### ◉あかね荘にフリースペースが出来ました

「くつろげる場所が欲しい」「穏やかに暮らしたい」…一月十二日に行われた家族会総会で頂いたご家族の声は、大変重く、また切実なものと受け止めさせて頂きました。落ち着いた日々の暮らし、衣食住をベースにした生活作りはここから始まりました。

日課を変え、職員配置を変え、班編制を変え…と出来ることから変更を重ねていきましたが、物理的な改善も必要ということで、去る二月には荘内大引越しを行い、「フリースペース」が誕生しました。

以前はあかね工房として使っていた場所を整理し、広いスペースを確保すると共に、机や椅子、タイルカーペットやユニット畳、ソファーを配置し、利用者の皆さんがくつろげる空間を作りました。

まだまだ環境的には不充分な面もあるかと思いますが、このフリスペースをより充実させて、利用者にとって居心地の良い場所、楽しい場所となるよう努力していきたいと思います。

## ◉第二さわらび荘家族会で ソフト食バイキング

第二さわらび荘では四月二十九日に家族会の協力の下、バイキング行事を行いました。入所されている方と家族会の皆様との交流を目的としたものであり、その中ではソフト食の提供も行いました。

当施設のご利用者は高齢の方が多く、口腔内に疾患のある方や飲み込みの悪い方は通常、刻み食やペースト食を召し上がられることがほとんどでした。

しかし、刻み食やペースト食では見た目だけでなく、食感も良くない為、日常生活の中で重要な「食事を楽しむ」ということがなかなかできませんでした。これを少しでも改善したものがソフト食と言われるものです。

ソフト食とは、一度ペースト状にした食事を固め直して、見た目をよくしたものです。食感はペースト状のものを固め直したものですので、食べた際には舌の上でとろけていくものになり、誤えんの防止にもなります。また、ソフト食は見た目も現状に近い為、「見た目で食事を楽しむ」ことにも充分貢献できます。

今回家族会のメニューとして

「ポークソテーハワイアン風」

「蒸し鶏」

「和風盛り合わせ」

をご試食いただきました。参加していただいたご家族の方々からは「見た目が良くこれなら楽しめる」「思ったより味がいい」などの声が挙がりました。

今後もこういった形でご利用者の方の生活向上に繋がる機会を設け、又家族の方との交流を図ることが出来る機会を作っていきたいです。

●ソフト食メニュー

## ◉珠藻荘自治会に 初の女性自治会長就任

珠藻荘自治会は、珠藻荘の開所の翌年に発足した、二十七年の歴史がある利用者自治会です。

珠藻荘自治会長は、利用者の声を施設に伝える重要な役目をはじめ、日々の問題解決や関係団体の式典に出席するなど、利用者の代表として珠藻荘の顔として広く活動しています。

●平成20年度珠藻荘自治会役員の方々
中央が本年度会長の稲垣ひとみさん

その自治会長に、この四月から初の女性会長が誕生しました。稲垣ひとみ新会長は同じ障害を持つ皆さんの役に立ちたいとピア・カウンセリングの勉強をされ、利用者間の相談や問題解決などに取り組まれてきた方で、珠藻荘自治会長としても活躍されることと思います。

また、稲垣新会長だけでなく他の役員にも新しいメンバーが加わり、フレッシュな顔ぶれとなりました。

すでに今年の取り組みもいくつか決まっており、自治会のみなさんのさらなる活躍が期待されています。

平成二十年度　珠藻荘自治会長

**稲垣 ひとみ**

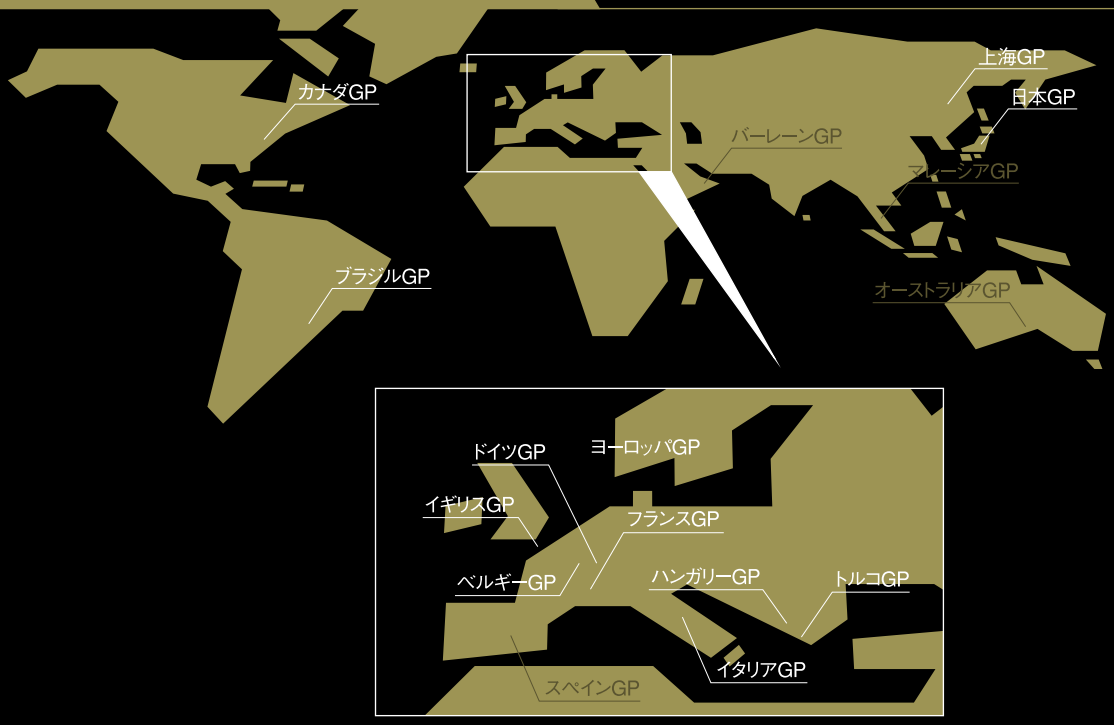
この四月から珠藻荘自治会の会長に就任しました稲垣です。

これまで自治会の役員をやってきましたが、初めて自治会長を務めることになりました。

わからないことばかりですが、前任者や自治会の皆さんと力を合わせて、珠藻荘のみんなの力になれればと思っています。

一生懸命がんばりますのでよろしくお願いします。

## 2008年F1GP　今後の年間スケジュール




| 戦 | 開催日 | 開催国 | 開催サーキット |
|---|---|---|---|
| Rd.01 | 03/16 | オーストラリアGP | メルボルン |
| Rd.02 | 03/23 | マレーシアGP | セパン |
| Rd.03 | 04/06 | バーレーンGP | サヒール |
| Rd.04 | 04/27 | スペインGP | バルセロナ |
| Rd.05 | 05/11 | トルコGP | イスタンブール |
| Rd.06 | 05/25 | モナコGP | モンテカルロ |
| Rd.07 | 06/08 | カナダGP | モントリオール |
| Rd.08 | 06/22 | フランスGP | マニクール |
| Rd.09 | 07/06 | イギリスGP | シルバーストン |
| Rd.10 | 07/20 | ドイツGP | ホッケンハイム |
| Rd.11 | 08/03 | ハンガリーGP | ハンガロリンク |
| Rd.12 | 08/24 | ヨーロッパGP | バレンシア |
| Rd.13 | 09/07 | ベルギーGP | スパフランコルシャン |
| Rd.14 | 09/14 | イタリアGP | モンツァ |
| Rd.15 | 09/28 | シンガポールGP | シンガポール |
| Rd.16 | 10/12 | 日本GP | 富士スピードウェイ |
| Rd.17 | 10/19 | 上海GP | 上海インターナショナル |
| Rd.18 | 11/02 | ブラジルGP | インテルラゴス |

Team Member

## F1GPスタート

2008年、遂にF1のシーズンが始まりました。左近選手の所属するINGルノーF1チームは第1戦のオーストラリアGP、第2戦のマレーシアGP、と順調にポイントを重ね、トップチームとしての力をいかんなく発揮していますが、いまひとつマシンが安定してないのかまだ表彰台に上がることはなく、不完全燃焼中となってはいます。しかし、フェルナンド・アロンソ選手やネルソン・ピケ選手、そして左近選手の活躍を考えると今後のルノーチームの躍進が期待できます。

左近選手はチームに帯同して各地を回り、トップ選手の一人であるアロンソ選手の走りを間近に見ることで大きな刺激をもらっています。

## チームの一員として

今期はテストディベロップメントドライバーとしてのマシン開発において重要な役割を担うことになり、チームへ貢献するためF1での経験を存分に活かした働きが望まれています。

まだシーズンが始まったばかりで機会は多くありませんが、ルノーの一員とし

MAMOTO

# 山本左近
# シーズン開幕!!
## 舞台はヨーロッパへ

ての左近選手にはＦ１関係者の多くから期待を寄せられています。

### そしてヨーロッパへ

スペインで行われたバルセロナＧＰからヨーロッパラウンドが始まり、徐々に各チームがまとまりを持ってきました。

今季のＩＮＧルノーＦ１チームは出遅れ感がありましたが、バルセロナのテストにおいて多くの作業を行い、その中で左近選手もマシン性能向上の一翼を担いました。

今後ルノーＦ１マシン開発プログラムを行い、重要となってくるのは、左近選手の働きを本戦に向けどのようにフィードバックするかにかかってくると言って過言ではありません。今シーズンの左近選手からも目が離せません。

**◆2008年ルノーロードショーカレンダー**

5/3・4
ベルギースパフランコルシャンサーキット

5/31・6/1
中央ヨーロッパチェコにて公道でのデモ走行

8/30・31
ドイツ　ホッケンハイム

9/20・21
東ヨーロッパ　キエフ

**ルノーロードショーで左近選手のドライブするF1マシンを見ることができます。**

SAKON YA

日本を代表する花と言えば、樹木に咲く花でなければ菊であろうが、風情など文学的・古典的な意味合いからすれば梅や桜が主流となる。古くは梅の方が尊ばれていたが、今では桜であろう。桜は全国的に梅よりも数が多い(?)こと、目立つ所に集簇していること、とりわけ桜吹雪と言われるほど散り際が派手で無情を感じさせない、などその存在感が大きく、日本のシンボルである。

その桜の花であるが、若い頃は何も感じずに、唯々美しいと花を愛で、毎年無限に楽しめるものと錯覚に陥っていたと思う。しかし年々歳を重ねて長老の域に達すると、桜の花の愛でかたも複雑多岐で、感無量となるに違いない。桜の開花に合わせていつかきた径を懐古し、また次回の開花を無事迎えられるであろうか、など想うのはごく自然の感覚であろう。小生も尚早かもしれないが、それと無縁ではいられない昨今ではある。

## さわらび日記

（H20・3・16～4・15）

**■福祉村病院・ジュゲム**

3月21日 さわらび会入社式（理事長出席）
22日 全国みなとライオンズ同名年次大会（アソシア）に理事長出席
23日 豊橋みなとライオンズクラブ30周年記念大会（ホテル日航）に理事長出席
24日 日総研主催公開セミナーにて伊苅弘之副院長が「認知症高齢者の身体状態の見方と急変対応」について講義
25日 新人研修にて理事長が「老年医学の基礎」について講話
26日 豊橋市社会福祉協議会主催介護者教室にて伊苅弘之副院長が「認知症の正しい理解とケアの仕方」について講演
27日 朝食情報交換会（理事長出席）
28日 豊橋社会福祉協議会理事会評議員会（理事長出席）
4月1日 共同募金運営委員会（理事長出席）
4日 院内看護研究発表会（発表 看護師長室）
8日 早蕨編集会議（理事長出席）
10日 タイ国保健省代表福祉村見学
11日 施設長会議（理事長出席）
12日 ジュゲム幹部会
15日 さわらび大学「看護の基礎（高齢者の看護）」 福祉村病院山本淑子
20日 総看護師長病院幹部会
25日 豊橋みなとライオンズクラブ例会（理事長出席）
26日 第一・さくら通り病棟家族会
27日
28日

**■さわらび荘**

3月18日 愛知県老施協施設長会・総会（施設長 名古屋）
グループホーム連絡協議会地域意見交換会（村田 岡崎）
職種別地域ケア会議（浅見 つつじが丘）
家族会総会
はりはら家族会
はりはら運営推進会議
ケアマネ相談窓口（浅見 名古屋）
愛介連ケアマネ部会（白井 名古屋）
東愛知サロン（施設長 ホテルアソシア豊橋）
在宅医療福祉部会（施設長・藤原・

渡辺・白井・浅見 しろがね包括プログラム作成委員会（浅見 つつじが丘）
4日 認定審査会（施設長 市役所）
6日 GH協役員会（施設長 名古屋）
10日 審査会研修会（施設長 名古屋）
14日 ケアマネ相談窓口（浅見 名古屋）
認知症キャラバンメイト講座（松下・浅見 東海交通岩屋営業所）

**■第二さわらび荘・カサ デ ローザ**

3月17日 県社協社会福祉施設委員会（山本施設長 名古屋）
18日 愛老協施設長会総会（山本施設長 名古屋）
21日 全国老施協総会（山本施設長 東京）
27日 県社協理事会（山本施設長 名古屋）
県共済会理事会（山本施設長 名古屋）
4月3日 認定審査会（長坂 市役所）
9日 老施協正副会長委員長会議（山本施設長 東京）
11日 高齢者専用賃貸住宅見学（山本施設長 豊橋）

**■珠藻荘**

3月17日 愛知県自立支援協議会（施設長 名古屋）
18日 磯辺小学校様よりDVD寄贈
19日 東三河南部障害保険福祉圏相談事業所連絡会（施設長・田中 東三事務所）
21日 自治会会長選挙
25日 全国みなと同名ライオンズクラブ年次大会（施設長・田中 ホテルアソシア）
28日 屋内消火栓訓練
豊橋市障害者自立支援協議会（施設長）
4月1日 花見（向山公園）
9日 自治会役員会

**■若菜荘**

3月18日 県民老協施設長会議（施設長 名古屋）
21日 花見
24日 若菜会定期総会
25日 誕生会
インド福祉村理事会（福祉サービス会館 施設長）
各階別会議
3日 若菜会役員会
4日 若菜会地域活動日
仏具磨き
全国老施協・厚労省とのヒヤリン

# さわらび大学公開講座案内

☆参加費無料で
どなたでも受講できます

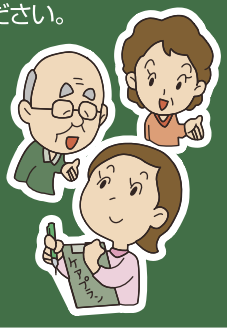
- ●5月 8日㈭　心のカウンセリング
  講師►福祉村病院長寿医学研究所　所長　堀　映
- ●5月22日㈭　ベッドサイドのリハビリ
  講師►福祉村病院　リハビリテーション部長　理学療法士　榊原 利夫
- ●6月12日㈭　急変時の処置
  講師►福祉村病院　看護部教育委員　看護主任　村井 孝枝
- ●6月26日㈭　感染症予防について
  講師►福祉村病院　院長　小橋　修
- ●7月10日㈭　接遇
  講師►㈱ハーモネット　代表取締役　近藤 敏子

**さわらび大学の開催**

時　間◉第2・4木曜日、午後3時～4時
会　場◉福祉村病院会議室

尚、都合により日程及び講座が変更となることもございますのでご了承ください。

◉講義内容へのご意見・ご要望がございましたら、下記までお申し付けください。



◉お問い合わせ・受講申し込み
**軽費老人ホーム若菜荘**
☎（0532）48−1138　FAX（0532）48−2365

## ありがとうございました

### ◆三菱UFJ環境財団より 桜の苗木寄贈

三菱東京UFJ銀行豊橋支店を通じ、福祉村果樹園に桜の苗木五〇本をご寄付いただき、去る三月二五日、福祉村果樹園で盛大に桜の植樹式が行われました。

三菱UFJ環境財団は緑豊かな森や街づくりを目指し、環境保全整備事業の一環として、植樹活動を支援されています。市民団体や行政と連携し、UFJグループ各支店の紹介を通じて、これまで、三七年間に全国一三七〇〇箇所に九五万本以上の木を寄贈されています。

桜が満開に咲き、福祉村に春の訪れを教えてくれるのを今から楽しみにしています。本当にありがとうございました。

■**あかね荘**
3月16日　可知病院より窓ふきボランティア来荘
17日　障害福祉サービス集団指導研修（名古屋）
19日　入居者自治会
23日　援助会議
25日　絵画教室
26日　桜植樹
27日　伊勢路招待
30日　夜間想定避難訓練
4月1日　家族会役員会・総会
4日　理容奉仕（浅倉さん）

■**明日香**
3月17日　指定障害福祉サービス集団指導（藤井陽　名古屋）
20日　家族会
21日　就労支援員研修（末松　名古屋）
25日　ボランティアセンター運営委員会

■**しろがね**
3月17日　県集団指導監査（平野・金田）
22日　しろがね家族懇談会
24日　TFM合唱団
25日　学童保育開始（～4月4日）
4月8日　さなえ会おやつ奉仕
14日　TFM合唱団
31日　棚卸し（施設長）
4月7日　介護支援専門員研修（鈴木陽　名古屋　～8日）
10日　自治会
11日　東三セルプ施設長会議（施設長）

■**各施設共通**
3月20日　共同防災会議
21日　入社式
25日　福祉村果樹園に桜の植樹
27日　朝食情報交換会
4月2日　豊橋中央高校演劇界（ふれあいホール）
4日　タイ国保健省より福祉村見学
8日　施設長会議

いかり先生の

# 「お遍路さん」

～四国八十八ヶ所めぐり～

第22回

## 「よさこい節」の由来

福祉村病院　副院長
伊苅弘之

第三十番善楽寺から第三十一番五台山竹林寺（ごだいさんちくりんじ）まで七キロ、車で二〇分。

神亀元年（七二四）聖武天皇は唐の五台山で文殊菩薩の夢を見た。そこで行基に五台山に似た山に寺院を建立するよう命じた。行基は諸国を歩いた後に土佐の大島（五台山）に文殊菩薩を本尊として竹林寺を開基した。完全な智慧を供えているといわれる文殊菩薩を本尊としているのは

八十八ヶ所の四国霊場で竹林寺だけである。五重塔が美しい。

竹林寺といえば「よさこい節」で歌われる僧、純信がいた寺である。安政元年（一八五四）イカケ屋の娘お馬は母親のくまと一緒に竹林寺に来たとき、僧の純信に一目惚れした。くまは寺を訪ね洗濯物や買い物を引き受けていたが、やがて娘のお馬が熱心に山通いをして独身僧の世話をするようになった。純信が、はりまや橋のたもとの小間物屋でかんざしを買い、お馬にプレゼントした。それが噂になり、二人は駆け落ちをする。香川の琴平まで逃げたが、結局捕らえられ国元に返され、さらしものにされた後に二人とも国外に追放された。「おぼうさんが、かんざし買ってもいいよねえ」「駆け落ちしたら、さらしものなの？」と娘たち。

# 認知症介護のワンポイントアドバイス Vol.3

## ◆笑いの効果

レクリエーション（re-creation）とは再び創造する、衰えた気力、健康を戻すと定義されます。そして、各施設で行われている様々なレクリエーションの第一の目的は、皆さんに楽しんでいただくことです。

笑いが健康に良いことは医学的にも認められており、簡単にできる素敵な健康法でもありますので、ぜひ実践してみてください。

**【笑いの効果】**

- 笑いは免疫力を高める
- 笑いはひらめきを与える
  ～笑うと脳波にα波が多く現れ、集中力、記憶力が高まる
- 笑いは血行をよくする
- 笑いは痛みを和らげる
- 笑いは自律神経機能を活性化する
  ～顔の筋肉を動かすと副交感神経が活発になり、ホルモンバランスがよくなり、肌もきれいになる
- 笑いは脳を刺激する
- 笑うと内臓の働きが良くなる
- 笑いは心身の緊張をほぐし、ストレスを解消する
  ～眠れないときは楽しかったことを考えると眠れる。寝る前に笑うと良く眠れて疲労回復。

（福祉村病院）

## さわらび会後援会寄附ご芳名
H20・3・15～4・14

伍拾萬円
参萬円
伍千円
壱萬円
壱萬円
壱萬六千円
壱拾参萬円
壱萬円
伍千円
伍千円
壱千円
壱萬円
壱萬円
壱萬円
壱萬円
壱萬円
壱萬円
壱萬円
壱萬円
壱萬円
壱萬円
四千円
壱萬円
壱萬円
壱萬円
壱萬円

その他匿名希望多数の方よりご寄附頂きました。

計　**八拾六萬六千円**

現在までにご寄附いただきました金額は
**八億弐千七拾七萬八千四百壱拾円**

## インド福祉村協会寄附ご芳名
H20・3・15～4・14

四千円
伍萬円
壱萬円
伍千円
伍千円
伍千円
伍千円
伍千円
伍萬円

計　**壱拾参萬九千円**

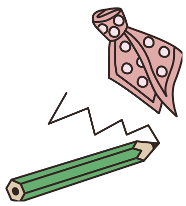
### 募金方法（インド福祉村）

■振込先
郵便振替・郵便振込　口座番号
〇〇八三〇ー二ー六五〇〇八
インド福祉村協会
■連絡先　軽費老人ホーム若菜荘
õ〇五三二ー四八ー一一三八まで

### ●インド福祉村

**毎年ご支援頂いてます浜松市立三方原幼稚園ＰＴＡ様より今年も鉛筆とハンカチを頂きました。**

**インドでは、文房具が不足しており、子供達はとても喜んでいます。また、ＪＩＣＡ支援事業により、子供を対象とした手洗い指導を行っていますが、手洗いの後、清潔なハンカチで手を拭く事も大切です。ご寄付頂き大変嬉しく、心よりお礼申し上げます。**



### お礼コーナー
ありがとうございました

※印は豊橋善意銀行を通して

**▼宮野豊彦様**
イチゴ寄贈※　（珠藻荘・あかね荘）

**▼奥田隆様**
ネギ・キャベツ寄贈※　（珠藻荘・あかね荘・明日香）

**▼大原厚男様**
わけぎ寄贈※　（あかね荘・明日香）

**▼杉浦ふみ様**
絵の具十二色・花びん寄贈　（しろがね）

**▼伊勢路様**
昼食招待※　（あかね荘）

## さわらび会のわ
リレーコラム Vol.4

福祉村病院　総看護師長　**山本　淑子**

今年は何といっても、オリンピックイヤーですね。中国北京での開催について、いろいろなニュースが飛び込んできますが、オリンピックはやはり平和の祭典であってほしいものです。

春の選抜高校野球では、地元といえる成章高校の活躍も記憶に新しいですが、一昔前、男子は野球、女子はバレーボールという時代がありました。この私も「アタックＮＯ・１」や「サインはＶ」に夢中になり、中学・高校とバレーボールに没頭した一人でした。実は今でも地元のママさんバレーボールチームに所属し、年間約10試合ほどの公式試合をこなしています。

気がついてみると、私のバレーボール歴もはや30年を越えました。（ちょっと年がばれてしまいそうですが…）

なぜこの年までバレーボールを続けて来られたのかをよく考えて見ると、バレーが好きだというのは勿論ですが、チームの仲間とのふれあいや、一つの事に集中すること、みんなと一つのボールを追っかけながら夢中になれることが、日頃の不満やストレスを解消してくれるからだと思います。

皆さんも何か没頭できるもの、夢中になれるものを持っていますか？もし何もないという人がいたら、新しい季節です、暖かくなって事を始めるにはよい時期です。仕事だけではない自分らしさを見つけてみませんか。ＱＯＬを高めることは、人として楽しく生きられる秘訣なのではないでしょうか。

次回は特別養護老人ホームさわらび荘　施設長　太田育郎さんです。

# みんなの幸せフォトコンテスト 優秀作品

みんなの力でみんなの幸せを


**2008年5月1日発行　早蕨　第421号**
（昭和62年2月21日第三種郵便物認可）
充実した医療と福祉



- 特別養護老人ホーム **さわらび荘** ☎(0532)54-3501
- 特別養護老人ホーム **第二さわらび荘**
- ケアハウス **カサ デ ローザ** ☎(0532)37-1209
- 軽費老人ホーム **若菜荘** ☎(0532)48-1138
- 障害者支援施設 **珠藻荘** ☎(0532)47-1050
- 知的障害者更生施設 **あかね荘** ☎(0532)48-2825
- **福祉村病院** ☎(0532)46-7511
- 障害福祉サービス事業所 **明日香** ☎(0532)46-6579
- 福祉村障害福祉サービス事業所 **しろがね** ☎(0532)48-1032
- **福祉コンビニ**（東雲町） ☎(0532)69-5666
- **第二福祉コンビニ弥生** ☎(0532)38-9090
- **さわらび会障害者居宅介護事業所 田原** ☎(0531)24-0722
- 福祉村老人保健施設 **ジュゲム** ☎(0532)46-7501
- **田原市障害者生活支援センター**（市委託） ☎(0531)45-3828

社会福祉法人 医療法人 **さわらび会**



編集責任者：武田和敏　　印刷：共和印刷㈱　　定価：100円


■表紙写真：福祉村公園に整備されたスベリ台で遊ぶ保育園の子どもたち

## 編集後記

「馬食い家内が象サイズになった」これは、日本漢字能力検定協会が、携帯メールやパソコンなどで、作成した文章の変換ミスを集めたコンテストの年間大賞である。ちなみに正しい変換は「うまくいかない画像サイズになった」である。これは許せるというか笑える間違いとしても、横浜の中学では、通知表に「計算力を向上させ魔性」と変換ミスに気づかず入力し、生徒に渡し問題となった。パソコンは便利であるが、手書きの時代にはなかった間違いである。編集に携わる者としては、笑えない話題でもある。

（武田）